

# 公立大学法人大阪府立大学 平成18事業年度の取組

## 大阪府立大学が目指すもの (4つのキーワード)

- 知の創造 (豊かな社会の構築につながる独創的で先駆的な高度な研究の推進)
- 知の継承 (幅広い教養や豊かな人間性と高度な専門的知識を備えた社会をリードする人材の育成)
- 知の活用 (産学官連携等の積極的な展開による研究成果の活用)
- 知の交流/ 地域貢献 (広く府民や海外にも開かれた「知」の交流拠点としての大学づくりの推進)

## 重点的な取組事項

高度研究型大学を目指した  
教育研究水準の向上

産学官連携機構を核とした  
地域・社会貢献の推進

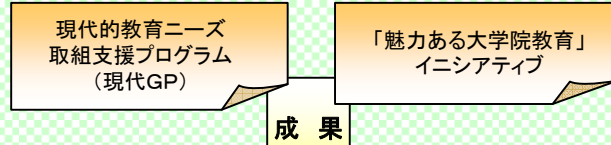
自立性・機動性を発揮した  
戦略的な大学運営

業務運営・財務内容の改善と  
施設整備

### ■ 教育研究活動

#### ■ 教育内容の充実・改善

- 文部科学省の教育改革支援事業の活用



- ・学部教育・大学院教育の充実
- ・副専攻履修制度の導入「堺・南大阪地域学」

- 転学部、転学科制度の実施
- 高度専門職業人の養成の推進  
臨床心理士を養成するコースの認定  
CNS(Certified Nurse Specialist: 専門看護師)コースの増設認定

#### ■ 教育研究実施体制の整備

- 全学部大学院を設置  
総合リハビリテーション学研究所(修士課程)の開設(平成19年4月)
- 教育研究支援システム等のリプレイス  
教育研究支援システム及び図書館システムのリプレイス実施

#### ■ 競争的環境の醸成

- 学長裁量経費の活用による 教育研究分野の活性化

#### ■ 研究水準の向上

- 先端科学分野(IT、ナノ、バイオ、環境)における高度な研究の推進
- 組織の枠を超えた共同研究の推進

### ■ 地域・社会貢献

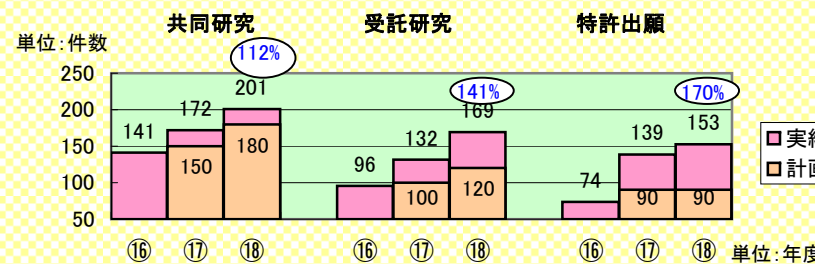
#### ■ 地域社会に開かれた大学の実現

- エクステンションセンターでの公開講座の実施(24講座)
- 長期履修制度の導入
- 心理臨床センターの開設、療養学習支援センターのリニューアル

#### ■ 産学官連携の拡充

- 活発な民間企業等との共同研究に関するマッチング活動等の展開
- 自治体との連携推進(堺市との産学官連携協定の締結)

計画を上回る共同研究・  
受託研究等の実績



#### ■ 国際交流の推進

- 推進体制の強化(専門役の配置)
- 学術交流協定校との交流(仏など)

#### ■ 府政との連携の推進

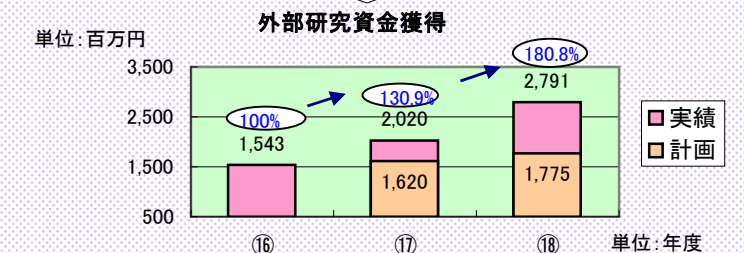
- 府政の課題に対応した研究の推進
- 府審議会委員等への就任

### ■ 業務運営及び財務内容の改善

#### ■ 全学的経営戦略の推進

- 戦略的・重点的な予算配分制度(学長裁量経費)
- 外部資金獲得のインセンティブ保持方策
- 法人立替払制度の導入

外部研究資金獲得額  
計画を大幅に上回る80.8%増を達成



#### ■ 機動的な教育研究組織の運営

- 部局横断型の共同研究グループ・21世紀科学研究所の充実

#### ■ 事務処理の効率化・合理化

- 事務処理のシステム化の推進(機能改善・追加)
- 柔軟で弾力的な人事制度の構築  
(民間企業経験者の採用やプロパー職員の採用試験実施)  
⇒ 事務職員のスリム化 18→19 10名減

#### ■ 教員組織のスリム化

- 非常勤講師、TA・RAの活用  
⇒ 教員配置定数 18→19 19名減

### ■ 施設整備(教育研究環境の整備)

#### ■ キャンパスプラン等に基づく計画的な学舎整備

- 改訂版キャンパスプランに基づく学舎整備  
総合教育研究棟の工事着手
- 3大学再編統合に伴う学舎整備  
獣医系学舎(りんくうキャンパス)、先端バイオ研究センター・理系新棟(中百舌鳥キャンパス)の基本設計等  
大仙キャンパスの廃止移転に伴う研究諸室等の整備